

徳島市エシカル消費自主宣言

徳島市は、市内に数多くの河川が流れる、水とともに発展してきた「水都」であり、その豊かな自然環境や暮らしやすい生活環境、「阿波おどり」などの世界に誇れる固有の伝統文化、豊富な農林水産物など、本市ならではの特性と魅力を有しています。

SDGs 未来都市である本市では、そうした特性や魅力を生かしながら、ダイバーシティと民間活力を原動力に、行政、市民、地域団体など多様な主体が SDGs を自分ごとと捉えて取り組むことで、持続可能な「水都とくしま」の実現を目指しています。

また、徳島市を持続的に発展できるまちにしていくには、環境共生都市の実現や、持続可能な資源環境システムの構築、地産地消、消費者教育の推進など、人や社会・地域・環境に配慮したエシカル消費に取り組むことが欠かせません。

これからも、市民の皆様と手を取り合いながら、持続可能な、将来に希望が持てるまちづくりの取り組みとして、エシカル消費を積極的に推進していくことをここに宣言します。

徳島市長 内 藤 佐和子